

合同会社四国まちづくり&おもてなしプランニングへの出資について ～マンダリン オリエンタル ホテルグループの香川県進出に関与～

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、四国電力株式会社（取締役社長 社長執行役員 長井 啓介）を中心に金融機関や事業会社等との共同で設立する合同会社四国まちづくり&おもてなしプランニング（職務執行者 福家 武、以下、当社）に出資しましたのでお知らせします。

当社は、香港を拠点とするマンダリン オリエンタル ホテルグループと連携し、2027 年夏に「マンダリン オリエンタル 瀬戸内（高松・直島）」の開業を予定しています。

当行は、本件出資を通じ、持続的な地域の賑わい創出に向けて全力で取り組んでまいります。

【会社概要】

社名	合同会社 四国まちづくり&おもてなしプランニング
出資者	当行、阿波銀行、伊予銀行、サンケイビル、四国銀行、四国電力、四国旅客鉄道 竹中工務店、日本政策投資銀行

【施設概要】

施設名	マンダリン オリエンタル 瀬戸内	
	高松（サンポート地区）	直島（本村地区）
客室数	92 室	22 室
開業時期	2027 年夏（予定）	

【ご参考】マンダリン オリエンタル ホテルグループについて

- ・1963 年の香港での開業を皮切りに、世界 25 か国 38 施設でホテル、レジデンス事業を展開している世界有数の最高級ホテルブランド
- ・国内唯一のマンダリン オリエンタル 東京においては、米国の格付け会社「フォーブス・トラベルガイド」より9年連続最高評価の5つ星を獲得